



学校教育目標 ◎考える子 ◎豊かな子 ◎強い子

キャッチフレーズ 「心あったか清川っ子」

令和元年度 帯広市立清川小学校 学校便り

令和元年6月7日発行 No.4

## 第20回清川合同運動会 盛会に終わる!

～保護者・地域の皆様のご協力に感謝いたします～



席取り、そして観覧されている皆様のマナーの素晴らしさを感じました。ありがとうございました。

6月1日(土) 帯広市内での令和最初の運動会となる清川保育所・清川小学校・清川中学校の合同運動会が、ここ清川小学校グラウンドを会場に開催されました。前日の夜から早朝にかけてまとまった量の雨が降りましたが、大変水はけの良い清川小学校のグラウンドには丁度良いお湿りとなりました。当日の天気は快晴。青空が広がり、グラウンドは適度に柔らかく、土ぼこりも全く立たず、天候もグラウンドコンディションも最高の状態で運動会を開催することができました。

運動会では、6年生がたくましいリーダーとして全校を引っ張り、5年生がその姿を学んでいる姿が印象的でした。また、4年生は高学年に仲間入りしたことで、誇らしそうなはつらつとした表情でよさこいソーランを踊っていました。3年生は低学年のリーダーとしてふさわしい態度で競技に参加し、2年生は開閉会式、応援合戦等の競技以外にも大変立派に臨んでおり1年間の成長を感じました。1年生は、初めての運動会にのびのびと笑顔で過ごし、周りを温かい気持ちにしてくれました。

たくさんのご来賓の皆様、保護者、ご家族、地域の皆様にお出でいただきまして、記念すべき第20回目の運動会を開催できたことを、大変嬉しく思います。合同運動会成功に向けて、実行委員会の皆様を中心に、PTAの皆様にもたくさんの協力をいただきましたことにも感謝申し上げます。ありがとうございました。



運動会の花形 リレーでのデットヒート!

今回の運動会、自分の組を必死になって応援する子どもの表情、相手チームがゴールしても最後まで手を抜かないで走りきる子どもたちの態度、そのような一人一人の一生懸命さに胸が熱くなりました。

運動会等の学校行事は、当日を迎えるまで数々のドラマがあります。競技の練習はもちろん、応援団の振り付けや応援歌、低学年への指導、児童会でのサブテーマ決め、選手宣誓等も高学年児童が中心に取り組みます。その中で、練習をしても全く勝てなかったり、作業が上手く進まないことがあったり、友だちと意見がぶつかったりと、悩んだり、悔しい思いをしたりもしたでしょう。ですが、それを乗り越えてこそ、心の成長につながります。職員も精一杯のサポートをしてきたつもりです。子どもたちが運動会の最後に、やり切ったという達成感を味わっていれば嬉しいかぎりです。 <校長>



運動会の朝 全ての教室の黒板に子どもたちへのメッセージが書かれていました!

## 『避難時の4カ条「おはしも」～火災を想定した避難訓練～』

○おさない ○はしらない ○しゃべらない ○もどらない

6月5日(水)に、火災を想定した避難訓練を計画していましたが、雨のため、小ホールでの全校集会に切り替えて、火事が起きた場合どうするかを全校みんなで学習しました。清川の消防団の方からの講話を頂いたあと、クイズ形式の紙芝居で火災や地震に遭ったときの対応を学びました。

### 【消防団の方のお話】

- 火事では、火に焼かれるよりも、煙を吸って亡くなる人の方が、圧倒的に多いのです。煙は有毒性が高いので、ハンカチで口や鼻を押さえて、吸わないように気をつけましょう。
- 煙は、高い方へ上がっていくので、姿勢を低くして避難するようにします。きれいな空気が残っていることもあり避難しやすいのです。
- 逃げる途中で物を取りにもどってはいけません。以前、おもちゃを取りに戻った子どもさんが亡くなったことがあります。
- これから花火の季節になりますが、必ず大人の人と楽しみましょう。また、花火の後始末をしっかりと火事にならないように気をつけましょう。



屈強な消防団員の皆様



クイズ形式の紙芝居にみんな夢中!

## 清川小中連携全体会議



小中教員のグループ協議の様子

清川小学校・中学校では小中の連携を強め、一貫した教育活動、学習指導、生徒指導が実施できるように毎年1学期の早い段階に清川小中連携全体会議を開催しています。(例年小学校のふれあい広場を会場に行っています。)

運動会に先駆けて行われたこの会議で、改めて小学校と中学校の先生方が顔を合わせ、担当する分掌毎にグループに分かれ、学習面(学習のルール、宿題等)、生活面(生活のきまり、スクールバスの乗り方、挨拶運動等)について話し合いをし、小中統一感

のある指導を行えるよう、これまでの取組の確認をすると共に、今年の活動について計画を立てました。

具体的な事業としては、合同運動会が大きな連携行事ですが、それ以外にも小中が連携したSNSについての学習会、教員相互の乗り入れ授業等も計画しています。小学校・中学校がしっかりスクラムを組んで、小学校6年中学校3年の9年間を見据え、清川の子どもたちを育てていきたいと考えています。

## 手縫い雑巾「ふきっこ」を寄贈いただきました。

ボランティアグループ『青空会』様から『ふきっこ』という手縫いの雑巾を50枚ほどいただきました。『青空会』のメンバーで美栄町にお住まいの佐藤さんが運動会の総練習の日に学校まで足を運んでいただき、雑巾を寄贈してくださいました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



校長室前を通りかかった3年生がモデルに(^^)